

2023年度業務実績報告書

提出日 2024 年 1 月 15 日

1. 職名・氏名 准教授 成田光江

2. 学位 修士、専門分野 社会福祉学、授与機関 日本福祉大学、授与年 2007

3. 教育活動

<p>(1)講義・演習・実験・実習</p> <p>①担当科目名（単位数） 主たる配当年次等 ○地域・在宅看護学（2）2年生、 ○成人慢性看護学演習（2）3年生、 ○療養生活マネジメント実習（2）3年生、○卒業研究（2）4年生 ○看護学専攻科 成人慢性看護学特論（2）M1 成人慢性看護学演習（2）M1 成人慢性看護学特別研究（4）M1 ○社会福祉学専攻科 保健・福祉研究方法論（2）M1</p> <p>②内容・ねらい ○地域・在宅看護学：独自に作成した資料を用い、地域に暮らす住民の生活の継続を支える地域資源、根拠法、自治体の政策、多機関・多職種連携、入退院支援等を学び、看護や連携支援の方法等を理解する。 ○成人慢性看護学演習：実際の入院患者情報をもとに作成した模擬患者の演習題材を用い、看護記録の書き方、看護過程の展開方法を理解する。独自に作成した資料を用い、看護過程や看護記録の書き方の講義・演習を行い、3年後期からの臨地実習に備える。 ○療養生活マネジメント実習：福井県立病院での実習。生活習慣病や難病、整形外科疾患、脳神経外科・内科疾患等により患し、入院治療を行った患者・家族の退院後の療養生活をふまえた個別支援、多機関・多職種連携支援、地域支援を理解する。医療福祉がわかる人材の育成。 ○卒業研究：2名担当。1名は後期休学。退院支援や多職種連携に関する研究、論文作成指導。 ○看護学専攻科：成人慢性看護学特別研究（倫理審査申請、調査の実際とデータの整理方法） ○社会福祉学専攻科：保健・福祉研究方法論（オムニバス：インタビュー調査、2コマ）</p> <p>③講義・演習・実験・実習運営上の工夫 ○成人慢性看護学演習：後期からの実習に備え、実習で使用する記録用紙を用い、独自に作成した模擬患者事例で看護展開させている。看護過程の展開や記録の書き方が理解できるよう、独自に作成した資料で講義し、理解が追いつかない学生には、講義と演習の補講を行った。 ○地域・在宅看護学：地域での生活の継続を支える地域資源としての多機関・多職種の専門性と機能、多機関・多職種連携や入退院支援、社会保障制度・自治体施策を具体的に説明した。講義後に、学修内容をふまえた支援事例のレポートを課した。 ○成人療養生活マネジメント実習：福井県立病院に入院する慢性疾患や難病、機能障害等を抱える患者・家族を支える多職種と連携・協働できる環境を整え、医療・福祉人材として自ら学び成長することができるよう、学生の自立を支援した。講義・演習での学びと実践が結びつくよう解説した。 ○卒業研究：入退院支援、多職種連携に関する資料の提示、調査や論文執筆への助言を行った。 ○専攻科（看護）：院生の進み具合、調査や整理方法を、週1回のペースで確認し、適宜助言・指導しながら進めた。 ○専攻科（社会福祉）：独自に作成した資料を用い、インタビュー調査、データの整理、分析方法を、実例を通して理解できるようにした。</p>
<p>(2)その他の教育活動</p> <p>内容 ○オーラルフレイル予防研修（福井県、福井県歯科医師会、栄養士会、リハビリ協議会等） ○家族介護者支援に関する多職種研修（福井県、女性財団、介護支援専門員協会、地域包括等）</p>

#### 4. 研究業績

<b>(1)研究業績の公表</b>	
①著書 なし	【 本】
②学術論文（査読あり） ○家族介護者支援の実態調査② - 福井県の介護支援専門員による家族介護者支援の内容－ ふくい地域経済研究第 36 号 2023 年 3 月 ○地方部の介護人材不足への対応策 - 福井県の高齢者施設における外国人労働者の雇用実態 - ふくい地域経済研究第 36 号 2023 年 9 月	【 2 本】
③その他論文（査読なし） なし	【 本】
④学会発表等 ○日本看護科学学会：オーラルフレイル予防体操「元気に食べよういつまでも」の普及・啓発 活動と評価研究 2023 年 12 月 10 日（日）山口県立大学	【 1 件】
⑤その他の公表実績 ○地域経済研究所 メールマガジン：生産性の低下を防ぐ！ 熱中症警戒アラートと熱中症予防対策 ○福井県理学療法士会広報誌：はじける笑顔 輝く未来へ！摂食嚥下機能を鍛えよう！ Vol.17 2023.Dec. ○リーフレット：オーラルフレイル予防体操 元気に食べよういつまでも®のススメ ○研究シーズ集：福井県のオーラルフレイル予防活動と口腔体操の実際	【 4 本】
<b>(2)科研費等の競争的資金獲得実績</b>	
○本学 地域連携研究推進支援	
<b>(3)特許等取得</b>	
なし	
<b>(4)学会活動等</b>	
なし	

#### 5. 地域・社会貢献活動

<ul style="list-style-type: none"> <li>○福井県家族介護者支援有識者会議、議長</li> <li>○福井県家族介護者支援アドバイザー派遣（相談支援、報告書の作成）</li> <li>○オーラルフレイル予防連携会議の運営（福井県歯科医師会、福井県立病院、福井県栄養士会、福井県理学療法士会、福井県作業療法士会、福井県言語聴覚士会）</li> <li>○オーラルフレイル予防の普及・啓発（研修・講演・講習、リーフレットの作成・配布）</li> <li>○家族介護者支援、多職種連携に関する研修（講演・演習・ワークショップ）</li> <li>○個別の相談支援（対面、Web）</li> </ul>
---

## 6. 大学運営への参画

(1)補職
<input type="checkbox"/> 看護福祉学研究科 修士課程 <input type="checkbox"/> 地域経済研究所 兼担
(2)委員会・チーム活動
<input type="checkbox"/> 研究活性化WG 委員 <input type="checkbox"/> 地域連携広報委員会 <input type="checkbox"/> 入試委員 <input type="checkbox"/> 職場委員
(3)学内行事への参加
<input type="checkbox"/> オープンキャンパス動画作成（成人看護学領域） <input type="checkbox"/> 公開講座（オーラルフレイル） <input type="checkbox"/> 入学試験
(4)その他、自発的活動など
<input type="checkbox"/> 地域住民・専門職を対象とする相談支援：Zoomによる面談、相談者が希望する場に出向き対面相談（現在に至る）